

見れば
わかる

横山華山

上下巻あわせて
約30メートル！
《祇園祭礼図巻》を
一挙公開！

横山華山《祇園祭礼図巻》(部分) 天保6-8(1835-37)年 個人蔵
※図版中央:上巻、図版上下:下巻

2018 9.22 SAT ▶ 11.11 SUN

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

開館時間 = 10:00~18:00 (金曜日は20:00まで 入館は閉館の30分前まで) ※会期中、展示替えがあります

休館日 = 月曜日(9月24日、10月8日、11月5日は開館)、9月25日[火]、10月9日[火]

入館料 = 一般 1,100(900)円 / 高校・大学生 900(700)円 / 中学生以下無料 ※()内は前売料金[7/14~9/21販売]

※20名以上の団体は、一般800円、高校・大学生600円 ※障がい者手帳等持参の方は100円引き(介添者1名は無料)

主催 = 東京ステーションギャラリー [公益財団法人東日本鉄道文化財団]、日本経済新聞社 協力 = 日本航空 協賛 = 野崎印刷紙業

KAZAN
A Superb Imagination at Work

KAZAN

A Superb Imagination at Work



展示期間：9月22日(土)～10月14日(日)

かつて有名であったにも関わらず、忘れ去られてしまった絵師がいます。

横山華山(二七八～四一八三七)は、江戸時代後期の京都で活躍した人気絵師です。彼は曾我蕭白に傾倒し、岸駒に入門した後、呉春に私淑して絵の幅を広げ、多くの流派の画法を身につけました。そして、諸画派に属さず、画壇の潮流に左右されない、自由な画風と筆遣いで人気を博しました。その名声は日本中に広がり、ほかの絵師たちにも大きな影響を与え、門人も抱えました。

華山は作品の画題に合わせて自由自在に筆を操り、幅広い画域を誇りました。本展は、華山の多彩な画業を系統立てて紹介する初めての回顧展です。そんな彼の本領を余すところなく伝える代表作のひとつ、《祇園祭礼図巻》も出品します。山鉦や神輿などの祭列を細かく描写する記録性、臨場感を与える構図、店先にいる人々までをも豊かに描き出した華山ならではの作品です。

華山の名は、没後しばらくは有名な書画家の一覧表に掲載されたり、夏目漱石の『坊ちゃん』に登場するなど、知られていたようです。また、フェノロサら海外の研究者やコレクターからも評価され、その優品が何点も欧米の美術館に収蔵されましたが、今や知る人ぞ知る絵師となっています。本展は、ボストン美術館や大英博物館といった海外に渡った作品も里帰りし、曾我蕭白や弟子たちの作品も含め会期中約一〇〇点の展示で、華山の画業とその魅力に光を当てようとするものです。



2

3

5

6

● 関連イベント ※いずれも参加無料(要別途入館料)

朝の鑑賞会 [開館前のギャラリートーク]

「《祇園祭礼図巻》を読み解く」

9月22日[土]、10月16日[火] 9:30～(約30分)

※終了後は自由観覧

講師：八反裕太郎(本展監修・額川美術館学芸員)

定員：25名/事前申込制：7月14日[土]以降の開館時間中に電話[03-3212-2485]、または1階受付でお申込みください。※定員になり次第受付終了

ギャラリートーク [担当学芸員による解説]

9月27日[木]、10月11日[木] 15:00～(約30分)

3階展示室集合/申込不要 ※混雑時には中止することがあります。

レンガ・タッチ&トーク [煉瓦が特徴的な当館のたてもの解説]

10月4日[木]、10月25日[木] 15:00～(約30分)

1階エントランス集合/定員：15名
当日1階受付でお申込みください。

1. 横山華山《紅花屏風》

文政8(1825)年[左隻] 文政6(1823)年[右隻]

山形美術館・@長谷川コレクション

山形県指定有形文化財 [展示期間：9/22～10/14]

2. 横山華山《寒山拾得図》ボストン美術館

William Sturgis Bigelow Collection

Photograph ©Museum of Fine Arts, Boston

3. 横山華山《夕顔納涼図》大英博物館

© The Trustees of the British Museum

4. 横山華山《菅中鳥図》(部分) 個人蔵

5. 横山華山《唐子図屏風》(左隻部分)

文政9(1826)年 個人蔵

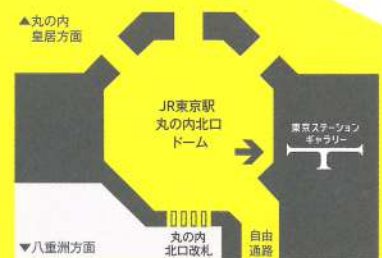
6. 横山華山《富士山図》京都府(京都文化博物館管理)

【リピーター割引】 本展の当日券か前売券の半券を受付にご提示いただくと、団体料金の金額で入館できます。ご提示いただいた半券は回収します。他の割引との併用はできません。

【前売券】 ローソンチケット(Lコード:33196)、イープラス、CNプレイガイド、セブンチケットにて販売(7/14～9/21)。当館受付での販売は7/14～9/9の開館日(閉館30分前まで)に限ります。

公式サイト <http://kazan.exhn.jp> (7/14～公開)

【次回展】 吉村芳生一超絶技巧を超えて 2018年11月23日[金・祝]～2019年1月20日[日]



東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
Tel. 03-3212-2485 <http://www.ejrccf.or.jp/gallery/>
交通：JR東京駅丸の内北口改札前